

募集!

2024年度 休眠預金活用助成事業 草の根活動支援事業 実行団体



多様な子どもたちのための 持続可能な居場所づくり支援 @埼玉県

埼玉県初の休眠預金活用助成事業の資金分配団体に、 採択されました。
県内のこどもの居場所を発展させる、意欲ある実行団体を募集中です。

700か所を超えた埼玉県内のこどもの居場所。安心して子どもたちが過ごせる居場所の確保は、いまや日本の社会的課題です。こどもの居場所の「多様性」と「持続可能性」を高め、埼玉県内のこどもの居場所の牽引役となる団体(実行団体)を、休眠預金活用事業の資金分配団体(新座子育てネットワーク)として、約2年半、資金的・非資金的に伴走しながら、育成支援します。社会課題「こどもの居場所」に挑む、熱意あふれるプレーヤー＝実行団体の応募を待ってます。

▶こんな未来予想図を描きましょう

子どもは…



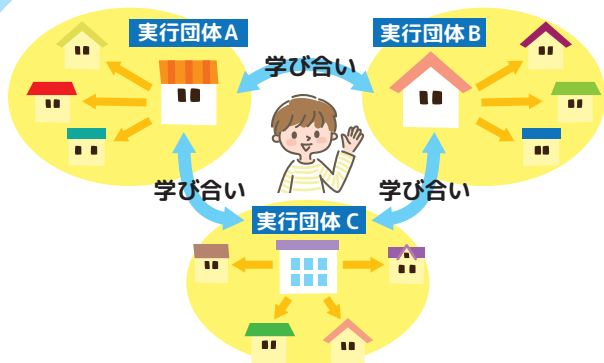
- 子ども自身が抱える課題に共感的、支援的に関わる居場所ができる
- 子ども自身が個性を尊重され、伴走されながら育っている

実行団体は…



- 専門性をもち多様な課題に対応できる体制
- 地域の信頼と、ネットワークづくり

▶こんなエコシステムを実現しましょう



① 専門性の強化

実行団体や専門家との交流と学び合いを通じた専門性の強化

② 持続可能性

地域や関係機関とのネットワークやステークホルダーからの信頼を育て、持続可能性を高める

③ 埼玉県に「こどもの居場所のエコシステム」の構築

県内のこどもの居場所を牽引し「ハブ」となる団体を育成し「こどもの居場所のエコシステム」を目指す

助成概要

- 事業名** 多様な子どもたちのための持続可能な居場所づくり支援@埼玉県
- 助成期間** 2025年8月(予定)～2028年2月
- 助成予定額** 1団体当たり、2千万円を上限(助成期間の合計金額)
- 採択予定団体** 3団体
- 公募期間** 2025年4月24日(木)～2025年5月30日(金)17:00 必着
- 対象団体** 埼玉県内で、何らかの形でこどもの居場所を運営している、またはこれから運営する団体
- 公募要領** 専用 Web サイトにて公開中

<https://sites.google.com/ccn.niiza-ksdt.com/kyumin2024/top>



休眠預金等活用助成事業とは？

休眠預金活用事業は、10年以上取引のない休眠預金を、国が指定する民間公益活動を促進する団体(指定活用団体：一般財団法人日本民間公益活動連携機構 JANPIA)を通じて、子どもの貧困対策、生活困窮者の支援、地域活性化といった社会課題の解決に取り組む NPO 法人などの民間団体(実行団体)に助成する制度です。

※ 詳しくは、専用 Web サイトをご確認ください。

資金分配団体 NPO法人新座子育てネットワークについて

1999年から、埼玉県新座市をベースに、埼玉県、全国の NPO、大学、政府、企業、国際 NGO と連携を広げ、埼玉県内の NPO の草分けとして25年。埼玉県内のこどもの居場所づくりにも貢献し、子ども育ての現代的課題に果敢に挑戦する NPO です。2020年から3年間、休眠預金活用事業の実行団体としての実績があり、2025年度から資金分配団体としての活動を開始しています。
<https://www.ccn.niiza-ksdt.com>



指定活用団体に資金が交付され、そこから資金分配団体を通じて実行団体へ助成金などが交付される仕組みで、国民の貴重な財産である休眠預金を、社会の課題解決に役立てることを目的としています。

※一般財団法人 日本民間公益活動連携機構 (JANPIA)
<https://www.janpia.or.jp/kyumin/>



NPO法人新座子育てネットワーク(担当: 越前屋・長谷川・竹内)

〒352-0017 埼玉県新座市菅沢1-4-5 2階 ☎kyumin@ccn.niiza-ksdt.com ☎048-482-5732